

骨粗しょう症などの診断に用いる「骨塩量測定装置」を更新しました。

この装置は、骨の中にあるカルシウム、マグネシウムなどの骨塩量（ミネラル成分の量）を測定し、骨塩量が多いか少ないかを調べるもので、加齢とともに骨のミネラル成分が減少し、骨がスカスカの状態になる「骨粗しょう症」の診断や治療の経過観察などに用いられます。

当院の骨塩量測定装置は、写真のように前腕骨で測定するもので、検査時間は1分程度（撮影時間は15秒程度）と短く、身体に負担なく簡単に測定できます。



当院では、この装置を使用した「骨粗しょう症検診」も実施していますので、希望される方はお申込みください。

対象者	18歳以上の女性
料金	1,500円

【お申込み・お問い合わせ】

市立芦別病院事務局医事係

電話 0124-22-2701（内線 123）